

1月15日朝会の校長の話(概要)

6年生から友達の良い所を探しましょうというお話がありました。皆さんはメジャーリーガーの大谷選手を知っていますか。大谷選手は投げるのも、打つのも超一流だけでなく、振る舞いも素晴らしいといわれています。例えば、グラウンドに落ちているゴミを率先して拾います。大谷選手は「ゴミを拾うことは、運を拾うことだ」とも言っているそうです。プレー以外も素敵ですね。今日は、大谷選手が日本全国の小学校に送った野球グローブが谷中小にも届きましたのでその紹介です。まずは大谷選手からのお手紙を読みます。(大谷選手からの手紙を朗読)

大谷選手がグローブを3つ、右利き用が2つと左利き用が1つ。そのうち低学年用が1つです。大谷選手がどういう思いで3つのグローブを送ったのか、想像してください。1つじゃダメな理由、右利き用だけじゃダメな理由、低学年用の小さいグローブも送った理由、分かりますか？そうです。大谷選手はより多くの子供たちにキャッチボールを楽しんでもらいたいからなのですね。ですから、校長室に飾るのではなく、今日からクラスごとに回していきます。

6年生はこの時期お休みが多いので5年生から回します。喧嘩することなく使ってください。

みなさんも大谷選手の心を受け取って、キャッチボールを楽しんでください。

